

2020年2月19日

2月 ガーデンを考える会 理事会議事録

- 日 程 2月19日(水) 14:30~17:00
- 会 場 ユニマトリック会議室(東京)、TV 会議 豊明花き(愛知)
- 出席者 (敬称略、順不同とさせていただきます)
 - ・東京会場: 藤田、小松、高岡、山川、事務局(西山)
 - ・愛知会場: 伊藤、村雲、中島、桑田

■決定事項

1. 事務局・会計理事より

- ・会計報告を行う

2. 会の今後

- 賛成多数で、高岡理事を次年度会長に承認。
- 理事は刷新する。まずは副会長を決める。
 - ・副会長候補は、藤田理事、前田理事ほか数名。
 - ・会の入会パンフレットは業界向け、一般向けを作成。
 - ・ホームページの見直し。各社のつながりをプラットフォーム化するなど。制作はタカショーさんに依頼予定。
 - ・次年度の事業については、会員のために継続すること、やめることを決め、情報を届ける仕組みの見直しをする
 - ・推進事業、研究分野、育成(研修)を軸に会員としてメリットがあるものにする。
 - ・各委員会の活動を積極的に行う(勉強会、セミナー、会員限定ネット配信、ビジネスコラボほか)

<理事会までの経緯 補足>

山川理事より

前回の理事会で中島会長が辞任されて後任を誰にするかを話し合った。会長職は理事の互選だけでなく、外部の有識者を会長にしている団体もあるので、当会でも有識者に会長を依頼してはどうかとの意見もあったが、当会は本来ビジネスチャンスを求めて発足した経緯があり、理事の中からの選出が会員のためにも好ましく、事務局より当会発足時より関わりのある高岡理事に会長を引き受けていただけるか打診した。

高岡理事より

当会の発展がどうあるべきか。現状はNPOが全面に出て、ボランティア団体のようなイメージになっているが、本来はビジネスチャンスを作ろうという趣旨で発足したことを考えると、全面的に見直しが必要。やるならば、目標、目的など具体的なことが必要で、今の段階では引き受けることはできない。無責任には受けることはできないが、やるならばそのつもりで準備をして園芸業界の底上げに尽力したい。いろいろな分野の方々に入会していただき、B2Bの団体であることを明確にしたい。

3. 開催の総会

- ・開催日 6月17日(水)、会場は東京(市ヶ谷TKPなど)、100人規模の会場
- ・参加費は、セミナーと情報交流会付きで5,000円(税込)
- ・セミナー講師候補として、
 - ①緑演舎(大山雄也氏)・グリーン演出、空間デザイン→小松理事から依頼
3月下旬までにセミナー告知
 - ②高岡理事は、ガーデン会の今後の展望について説明(約30分)
 - ③花と緑のまちづくりについてアピール30分程度(桂川市長に事務局から相談)
花まち会は業界にどのような期待をしているかを話してもらう。→事務局から依頼

4. 主軸事業について

●花と緑のまちづくりプロジェクト

- ・2月25日(火)13:00~15:00開催

「花と緑の美しいまちづくり支援団体連絡協議会」について

- ①会長挨拶、②桂川市長に30分くらい話をしてもらう、③自己紹介※名簿は先に配布
- ③会をどのように進めていくか、桂川市長を含め意見交換を行う

- ・5月7日に都市緑化ひろしまフェア開催地で首長会総会、懇親会を開催する。
→会員に早めに告知&参加者を募集する

●イベント事業(中島会長ほか)

- ・エクステリア&ガーデンショー名古屋(4/10~11)、出展について
- ・出展は中島商事、伊藤商事、豊明花き、ハクサンインターナショナルの予定
- ・テーマはドライガーデン、インテリアグリーンなど具体的なことは出展会社で話し合い進める

■次回理事会

日時:2020年4月16日(木)14:00~17:00

場所:東京ユニマットリック、愛知豊明花きでTV会議を行う。大阪もTV会議を検討する。

